

がん相談外来について

地域医療連携室

藤田亜紀子 藤田正子

がん相談外来とは

- 令和2年11月より開設。
- がんの治療を医療機関で受けているいないに関わらず、どこで治療を受けるか、治療法や治療の進行状況等について、医師の助言を求めることが出来る。
- 当院の特色の一つ

がん相談外来

- 診察日時 月曜日・金曜日 14時～16時
- 場所 放射線科外来
- 担当医 真里谷医師 伊神医師
- 受診予約方法 地域医療連携室
- 料金 30分まで 7,150円
1時間まで 11,000円

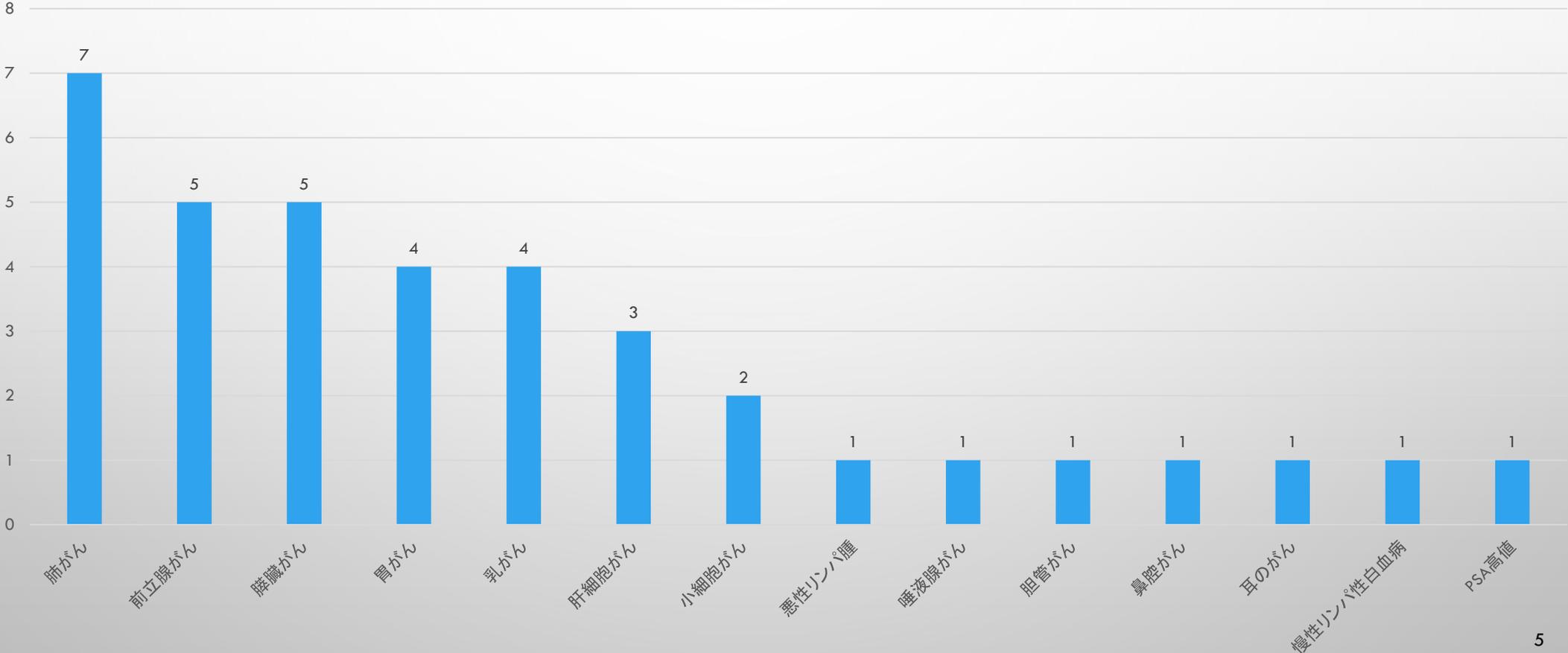
がん相談外来のメリット

- ・日頃は聞けなかったり、聞きづらいことを医師に聞ける→安心感。
- ・がん相談外来の予約は比較的早めにとることができるため、相談者の不安な気持ちに対して、早期に対応することが出来る。
- ・紹介状が必要なく、治療している・していないに関わらず、誰でも相談できる→受診しやすさ。
- ・セカンドオピニオンと比べると、主治医を通す必要がないため、気を張らずに相談できる。
- ・がんと診断され、どうしたら良いかわからないときなど、医師から助言をもらうことができる。

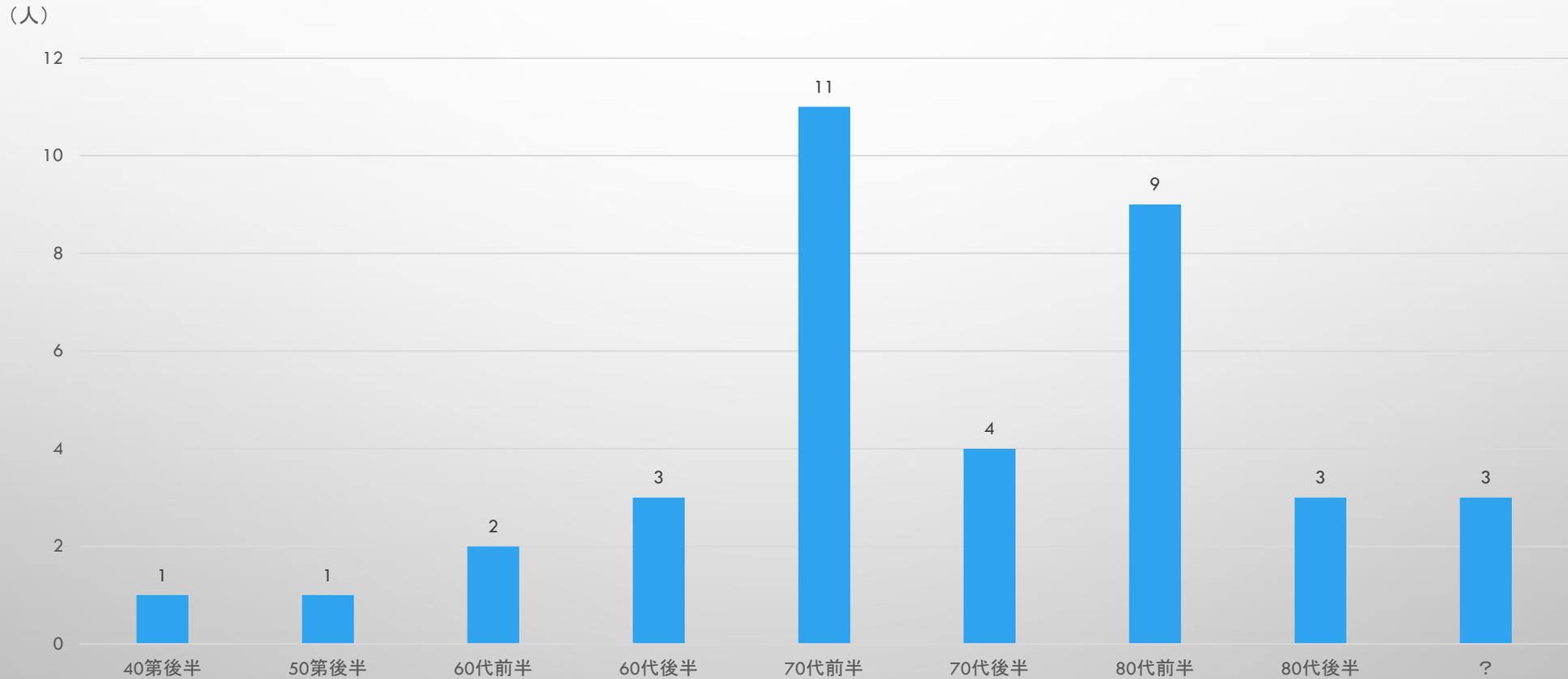
がん相談外来への相談疾病件数 (令和2年11月から令和4年9月まで)

がん相談外来への相談疾病件数

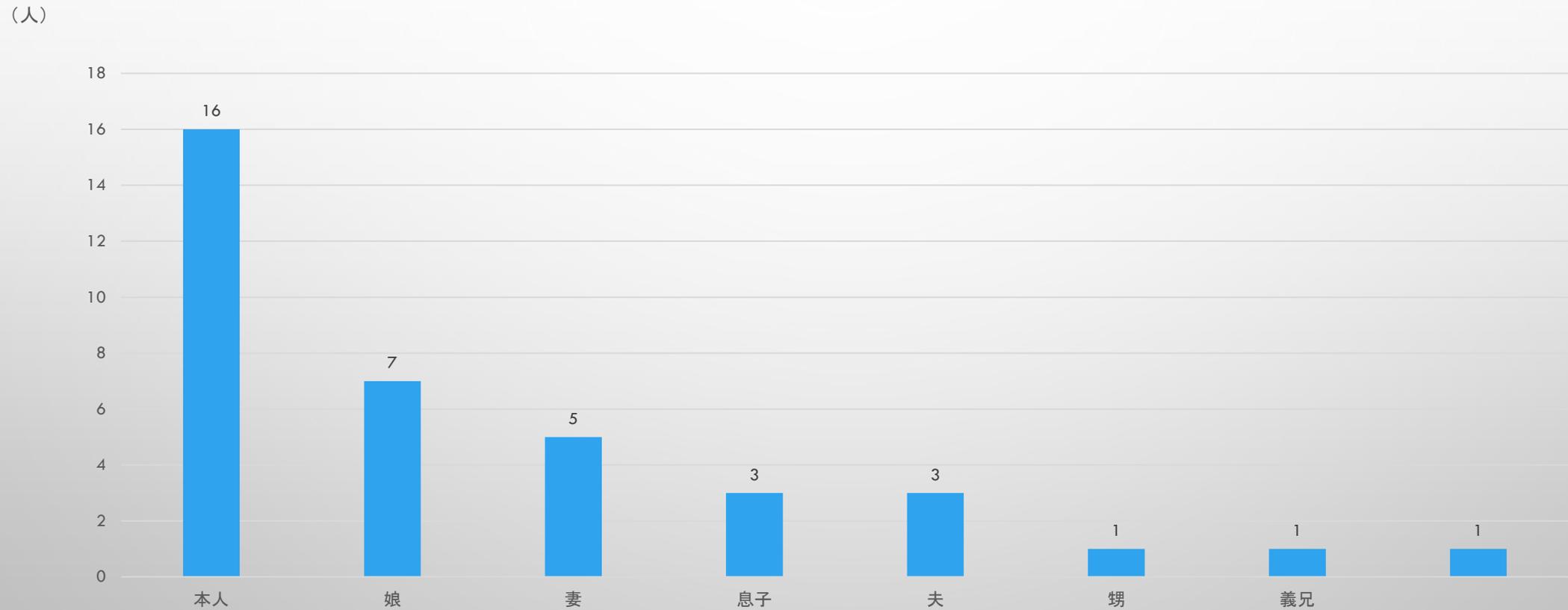
(人)



対象者の年齢層 (令和2年11月から令和4年9月まで)



相談者 (令和2年11月から令和4年9月まで)



がん相談外来への相談内容

今行っている治療方針が正しいのか…

他に検査方法があるのか(予定している検査は出血のリスクがあるようだ)

他に治療があるのか…

何の治療が良いのか(経過観察・手術・放射線)

このままの治療で良いのか…

主治医と気軽に話ができないので、話しを聞きたい

現在の主治医と信頼関係が結べていない

放射線治療をしてもらえるのか…

標準治療の継続でいいのか、ライナックが良いのか…

まだまだ働きたいし、仕事もしたい

開設から「がん相談外来」を利用した人数

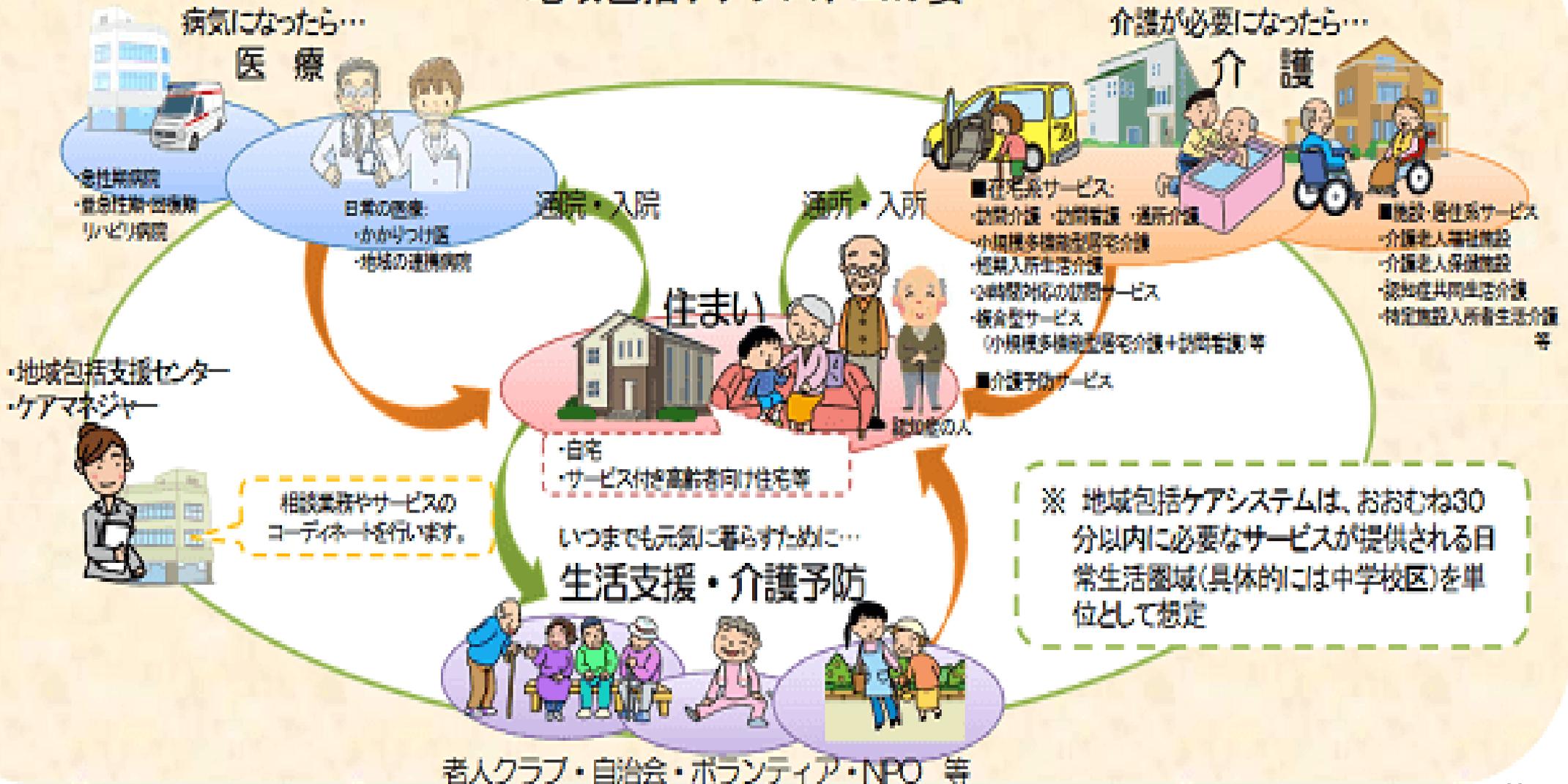
10/37 人

内訳 女 5名 ・ 男 5名

地域包括ケアシステムについて

- 厚生労働省においては、2025年(令和7年)を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築を推進しています。

地域包括ケアシステムの姿





ご清聴ありがとうございました